

令和5年度

学 校 評 価



坂井市立兵庫小学校

## 目 次

スクールプラン .....	P 1
学校評価年間計画 .....	P 2
学校評価スケジュール .....	P 3
学校評価結果と分析 .....	P 4～6
学校評価アンケート用紙.....	P 7～9



令和5年度

# 坂井市立兵庫小学校 スクールプラン

## 坂井市 教育の基本目標

豊かな心と生きる力を育み、未来を拓く都市づくり 一人の心は、人を支え、人を育てる

## 坂井市教育振興基本計画

- ・ 確かな学力を育む教育の推進
- ・ 豊かな心を育む教育の推進
- ・ 健やかな体を育む教育の推進
- ・ 社会の変化に対応した教育の推進
- ・ 地域の特性を生かした学校づくりの推進
- ・ 特別支援教育の推進 ・ 教職員の資質向上
- ・ 社会の変化などに対応した学校施設などの整備

## <教育目標>

仲間や地域と協働し、主体的に生きる力をつける兵庫っ子の育成

**めざす学校像** 夢、笑顔、元気にあふれる学校

- 児童が笑顔で学べる学校
- 教師がやりがいもち研究実践できる学校
- 保護者が安心してわが子を託せる学校
- 地域に貢献できる学校

**めざす児童像** 兵庫っ子（ひょうご）

- ひとにやさしく
- よいあいさつ
- うんとがんばる
- ゴールをめざす

**めざす教師像** 絶えず自己研鑽に励み、チャレンジする教師

- 人間性豊かな教師
- 指導力の確かな教師
- 協働し実行力のある教師

## 児童の実態

学校やみんなで何かをするのは楽しいと感じている児童は多い  
授業がよくわかるという児童は多いが主体的に取り組んでいる児童は少ない

## 保護者・地域の願い

地域を愛する子  
思いやりのある子  
困難な状況にもしなやかに対応できる子  
自分の思いを発信し、周りの人と協働できる子



### 確かな学力の育成

- ◎深い学びにつながる授業づくり
- ◎情報活用能力の育成

### 具体的な取り組み

- 主体的対話的で深い学びにつながる授業の改善
  - ・ 考えをもち、まとめ、伝える力の育成
  - ・ 基礎基本の定着と課題解決への活用
  - ・ 地域を生かした総合的な学習
- 多様な表現する力の育成
  - ・ 表現する場と方法の工夫
  - ・ ICT機器の積極的な活用
- 考える力の育成
  - ・ 情報収集・活用能力の育成
  - ・ 読書活動の充実と精読の推奨

### 数値目標

- ・ 授業がわかると感じる児童【90%以上】
- ・ ICTを活用して表現活動に取り組む児童【90%以上】
- ・ 漢字計算テスト90点以上の児童【85%以上】

### 豊かな心の育成

- ◎魅力ある学校づくりの推進
- ◎体験活動の充実

### 具体的な取り組み

- 魅力ある学校づくりの推進
  - ・ 受容的な学校・学級づくり(7t&8の実施)
  - ・ いじめ不登校の未然防止
  - ・ ポジティブ教育の推進
- 体験活動の充実
  - ・ 地域の人材を生かした体験活動
  - ・ 縦割り班や異学年による積極的交流
- 道徳・特別活動・人権教育の推進
  - ・ 考え、議論する道徳の授業
  - ・ インクルーシブ・障がい理解教育
  - ・ 人権意識を高める指導

### 数値目標

- ・ 学級学校が楽しいと感じる児童【90%以上】
- ・ 他の児童や地域の方との体験活動が楽しいと感じる児童【90%以上】
- ・ 我が子の道徳性が身についていると感じる保護者【85%以上】

### 健やかな体の育成

- ◎健康教育の充実
- ◎危機管理能力の育成

### 具体的な取り組み

- 健康教育の充実
  - ・ 健康への関心を高め、実践する指導(感染症予防、目と歯の健康)
  - ・ 心と体に関する連携した個別支援
- 交通安全教育の充実
  - ・ 集団登下校の安全指導
- 防災防犯教育の充実
  - ・ 避難訓練・防犯訓練・引継ぎ訓練
- 体力づくりの推進
  - ・ 「らんらんタイム」の充実
  - ・ 自ら運動に親しむ体力づくりの工夫

### 数値目標

- ・ 手洗い、検温などの励行を実践できる児童【90%以上】
- ・ ルールを守って登下校ができる児童【90%以上】
- ・ 進んで体力づくりに取り組む児童【85%以上】

### 開かれた学校づくり

- ◎家庭、地域との連携の充実
- ◎情報公開と信頼される学校づくり

### 具体的な取り組み

- あいさつ3名人(元気・心・笑顔)の推奨
- おたより、ホームページ、ブログ等を効果的に活用しての学校情報の積極的な発信
- ・ 児童の学びがわかる通信の工夫
- 保幼小、小中、小中の連携事業の充実
- スマートルールに関して家庭と連携した実践

### 数値目標

- ・ 進んであいさつができる児童【90%以上】
- ・ 設定したスマートルールを実践できる児童【80%以上】
- ・ 学校の様子がよくわかると感じる保護者【90%以上】

<業務改善の取り組み> 「笑顔で児童と丁寧に向き合うための意識改革」・・・「自分のために、家族のために」「自由、明るく、協働する職員」

- 【具体的な取り組み】 ○勤務時間に関する意識改革 → 斉退庁デーの推進、リフレッシュ計画年休の実施 ○行事精選への保護者・地域の理解と協力依頼
- 会議資料の事前配布、効率的運営 ○データの整理、共有化による業務内容と時間の効率化

# 令和5年度 学校評価計画

坂井市立兵庫小学校

## 1 学校評価のシステム

### (1) スクールプラン

学校教育目標に基づき学校長が示し、前年度反省を踏まえて重点目標及び目標達成指数（肯定的回答の割合）を設定する。

### (2) 学校全体の評価

スクールプランの実践について、取組、成果、満足度の視点から児童、保護者、職員に対しアンケートを行う。アンケート結果は数値化し、成果と課題、次年度への改善策・向上策を話し合い、学校評価書にまとめる。

### (3) 教職員の自己目標（目標管理表）

教職員各自の目標は、スクールプラン（特に重点目標）との適合性をもち、教職員各自が強みを生かして努力することで学校目標の実現を目指す。自己評価における目標の達成状況は、学校全体の評価を参考に判断し、客観的な振り返りを行う。

### (4) 学校関係者評価

保護者、地域住民の視点から、学校評価書を下に、スクールプランの達成度や児童、教職員の資質・能力の向上について総合的に評価・検証する。

## 2 学校評価の組織

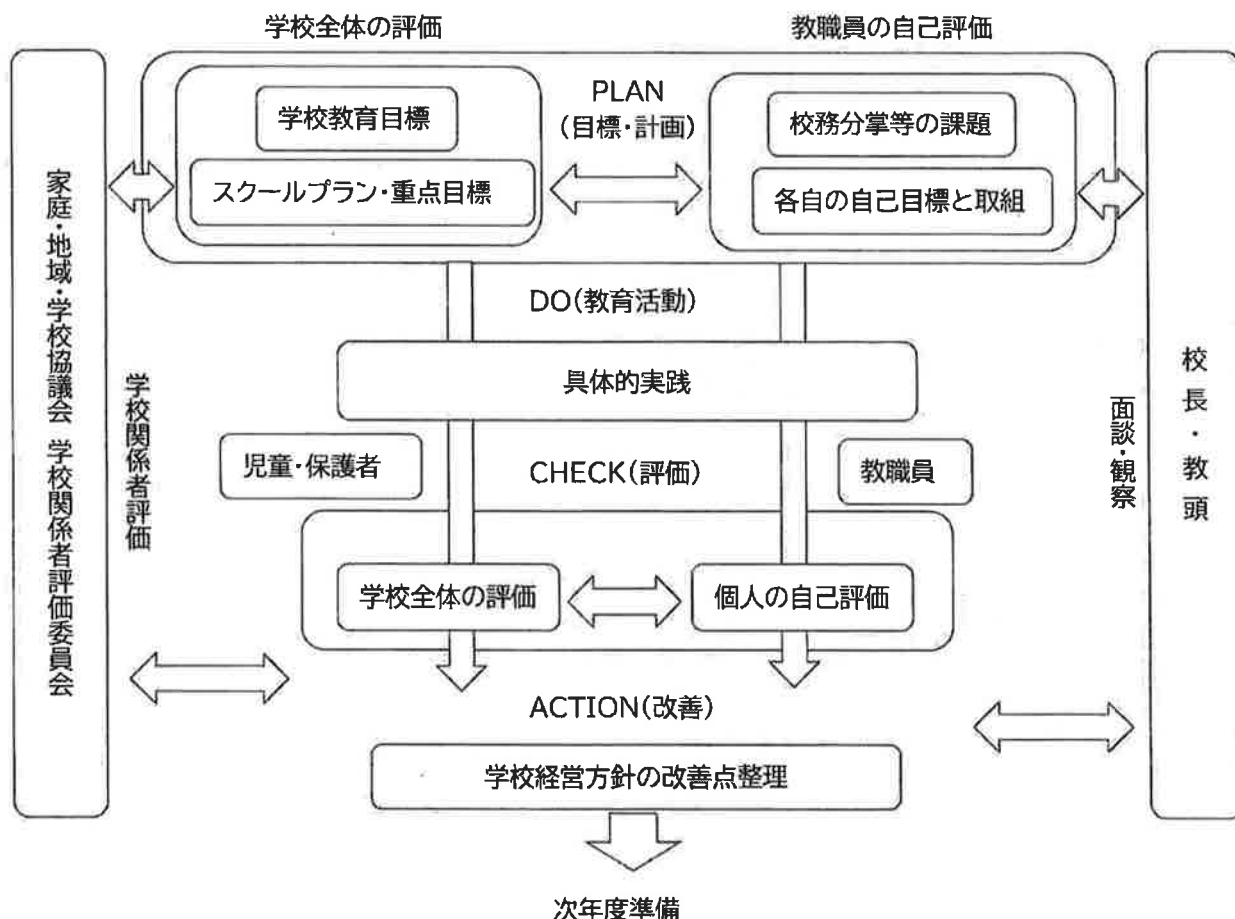
### (1) 校内評価委員会

企画委員会および校務分掌各主任を核に組織する。学校評価アンケートの作成、実施、結果の分析を行い、職員会議で提示する。

### (2) 学校関係者評価委員会

保護者、家庭・地域・学校協議会を核に組織する。地域住民の視点から学校経営を検証し、改善策、向上策を提案し、学校評価書に反映させる。

## 3 学校評価の構想図



令和5年度 学校評価年間スケジュール

	学校自己評価		学校関係者評価
	教職員	保護者	家庭・地域・学校協議会
1 学 期	<p>令和5年度の重点目標の設定 (4月)</p> <p>評価委員の依頼 (7月)</p> <p>教職員の評価実施 (7月)</p>	<p>・授業参観</p> <p>・PTA 全体会等で学校から重点目標の説明を受ける (4月)</p> <p>・運動会 (5月)</p>	<p>第1回 家庭・地域・学校協議会</p> <p>・学校行事・授業の参観</p> <p>・学校から本年度の重点目標や取組状況の説明を受ける (7月)</p>
2 学 期	<p>学校全体の評価実施 (12月)</p> <p>保護者アンケート集計・分析・検討</p>	<p>学校公開(学校行事・授業の参観)</p> <p>・マラソン大会(10月)</p> <p>・創立150周年式典 (11月)</p> <p>・学習発表会 (11月)</p> <p>保護者アンケート回答 (12月)</p>	<p>・学校行事・授業の参観</p> <p>・学校から活動取組状況の説明を受ける</p>
3 学 期	<p>学校全体の評価結果を踏まえた改善策の検討</p> <p>学校関係者評価の結果を踏まえた改善策の見直し</p> <p>学校評価の結果と改善策を報告・公開</p>	<p>学校公開(学校行事・授業の参観)</p> <p>・なわとび大会</p> <p>・授業参観(2月)</p>	<p>第2回 家庭・地域・学校協議会</p> <p>・学校行事・授業の参観</p> <p>・学校自己評価の結果と改善策等について評価 (2月)</p>
<p>次年度の目標設定や具体的取組の立案</p>			

学校評価アンケート結果

<確かな学力>

回答者	質問内容	昨年度	今年度	目標数値
児童	授業が分かる	98.9	99	90
教職員	授業のユニバーサルデザイン化や誰一人取り残さない教育の実践に努めた	100	100	
児童	漢字の日、計算の日のテストに向けて進んでテスト勉強に取り組むことができた	89.7	90.5	
教職員	基礎・基本の定着のために計画的な指導と、その工夫ができた	100	100	
保護者	学校は、漢字・計算など、基礎・基本の定着に取り組んでいる	89.7	89	
児童	他の人の意見をしっかり聞いて、自分の考えをまとめることができた	94.3	95.8	
教職員	互いに考えを伝え合い、自分の考えを深める学習活動の場と方法の工夫ができた	100	90.9	
児童	タブレットなどを使って調べたり作ったりしたものを他の人に伝えることができた	97.8	96.8	90
教職員	授業の中でICT機器を積極的に活用できた	88.9	90.9	
教職員	情報収集や活用能力、情報モラルの育成に取り組むことができた	100	91	
児童	学級や学校の本を読んでいる	78.2	76.6	
保護者	お子さまは、家庭で宿題や自主学習に取り組んでいる	78.2	65.9	
教職員	研究テーマを意識した授業実践や資質向上のための研修に努めた	100	100	
○成果				
・ 現職教育で外部の方の模範授業を参観したり、指導主事訪問の全体授業の事前検討会をしたりしたことで、教職員の授業改善への意欲が高まり、普段の授業にいかすことができた。				
●課題				
・ 家庭学習の習慣が身につけていない児童がいる。				
◇改善策・向上策				
・ 書くこと、読むこと、計算することなどに困難を抱えている児童もいるため、本人や保護者と相談をし、自分で宿題に取り組めるよう、個に応じた支援をする。				
・ 学校から帰ったあとの過ごし方を学級で話し合ったり、見直したりする。				

<豊かな心の育成>

回答者	質問内容	昨年度	今年度	目標数値
児童	学級・学校は楽しい	97.7	98.9	90
児童	他学年の人との交流は楽しい	90.9	98.9	90
児童	友達の良いところを見付け、仲良くすることができた	95.5	96.8	
教職員	自他の人権を尊重し、一人一人のよさを認め合う集団づくりに取り組むことができた	100	100	
教職員	ポジティブ教育に計画的に取り組むことができた	100	91	
教職員	考え、議論する道徳の授業実践に努めた	77.8	90.9	
保護者	お子さまは、思いやりの心や善悪の判断、人権尊重など道徳性が身に付いている	85.5	92.7	85
児童	作物や植物を育てる学習に取り組むことができた	98.9	94.7	
教職員	地域の人材を生かした体験学習に取り組むことができた	100	100	
教職員	教育相談などを通じ、児童の悩みや困っていることに適切に対応した	-	100	
保護者	学校は、子どもの悩みや困っていることに対応している	87.6	79.3	

○成果

・様々な行事や異学年との交流などの活動が制限のない中で行うことができるようになり、昨年度までより豊かな体験活動を行うことができた結果、学級・学校は楽しいなど、児童の肯定的な意見が伸びたとと思われる。

●課題

・教職員は「児童の悩みや困っていることに適切に対応した」が100%なのに対し、保護者の「学校は、子どもの悩みに対応している」が79.3%と認識に差がある。

◇改善策・向上策

・ポジティブ教育に積極的に取り組むなど、今後もお互いのよさを認め合いながら支え合える集団づくりに努めていく。

・児童の悩みに丁寧に対応することを継続すると共に、日頃から児童との人間関係づくりを積極的に行っていく必要がある。また、いじめ対策基本方針については、年度初めに保護者にお知らせするなど、周知のための工夫が必要である。

<健やかな体>

回答者	質問内容	昨年度	今年度	目標数値
児童	交通ルールを守って、安全に集団登校・下校ができた	93.1	98.9	90
教職員	集団登下校の交通安全指導ができた	100	90.9	
保護者	学校は、登下校の交通安全指導に取り組んでいる	89.7	93.9	
児童	地震や火災・水難・不審者のひなん訓練で命を守る方法を理解することができた	98.9	100	
教職員	防災・防犯訓練などを通して自ら命を守る力の育成ができた	100	100	
保護者	学校は、地震・火災・水難・不審者などの避難訓練に取り組んでいる	91.7	90.2	
児童	「らんらんタイム」の体力づくりでは最後までがんばることができた	96.6	97.6	85
教職員	縦割り班による体力づくりでは児童の活動を支援できた	88.9	100	

○成果

・児童は、避難訓練に真面目に取り組み、自ら命を守る方法を理解できている。  
 ・昨年度に比べ、「らんらんタイム」の体力づくりの時間を増やすことができ、児童の体力向上に繋がった。

◇改善策・向上策

・「らんらんタイム」では、児童主体で行えるように今後も支援していく。  
 ・いろいろな場面を想定した避難訓練を今後も継続していく。

<開かれた学校づくり>

回答者	質問内容	昨年度	今年度	目標数値
児童	あいさつができた	96.6	95.7	90
教職員	あいさつの指導ができた	100	90.9	
保護者	兵庫小学校の児童は、地域の方へのあいさつができています	80.2	80.5	
児童	スマートルール（おうちの人と決めた約束）を守ることができた	85.3	90.5	80
教職員	スマートルールの取り組みについて定期的に指導できた	100	100	
保護者	お子さまは、スマートルール（各家庭で話し合ったインターネット利用などの約束）を守っている	66.7	65.9	
教職員	おたよりやホームページなどで情報発信ができた	100	100	
保護者	学校は、学校やお子さまの様子が分かるよう、おたよりやホームページなどで情報を発信している	96	96.4	90
<p>○成果</p> <p>・「あいさつがよくなった」と地域の方からいただいた言葉を全校集会で全校児童に伝えたり、「あいさつ名人カード」を全校児童で取り組む活動をしたりする中で、あいさつに対する意識が高まっている。</p> <p>●課題</p> <p>・おうちの人と決めた「スマートルール」では、「守っている」と回答した児童は昨年より増えた一方で、保護者の肯定的な回答は昨年より下がった。</p>				
<p>◇改善策・向上策</p> <p>・今後も「あいさつ名人」の取り組みを継続していく。</p> <p>・情報モラル教育は、ますます必要になってくる。今後も、計画的・継続的に実施していく必要がある。坂井警察署生活安全課の協力を得て行っている「ひまわり教室」を保護者の方にも声かけをし、積極的に参加してもらい、保護者と共有していく。</p>				



## 学校生活を振り返って<児童用>

学年 年

\*学校生活を振り返って、下のA～Dから当てはまるものを選んで記号に○を書いてください。

- A … よく分かる、よくできた、とても楽しい
- B … だいたい分かる、だいたいできた、まあまあ楽しい
- C … あまり分からない、あまりできなかった、あまり楽しくない
- D … ほとんど分からない、ほとんどできなかった、ぜんぜん楽しくない

- 1 授業が分かる [ A B C D ]
- 2 漢字の日、計算の日のテストに向けて進んでテスト勉強に取り組むことができた [ A B C D ]
- 3 他の人の意見をしっかり聞いて、自分の考えをまとめることができた [ A B C D ]
- 4 タブレットなどを使って調べたり作ったりしたものを他の人に伝えることができた [ A B C D ]
- 5 学級や学校の本を読んでいる [ A B C D ]
- 6 学級・学校は楽しい [ A B C D ]
- 7 他学年の人との交流は楽しい [ A B C D ]
- 8 友達のよいところを見付け、仲良くすることができた [ A B C D ]
- 9 作物や植物を育てる学習に取り組むことができた [ A B C D ]
- 10 交通ルールを守って、安全に集団登校・下校ができた [ A B C D ]
- 11 地しんや火災・水難・不審者のひなん訓練で命を守る方法を理解することができた [ A B C D ]
- 12 「らんらんタイム」の体力づくりでは最後までがんばることができた [ A B C D ]
- 13 あいさつができた [ A B C D ]
- 14 スマートルール（おうちの人と決めた約束）を守ることができた [ A B C D ]

## 学校評価アンケート<教職員用>

A：よく当てはまる      B：だいたい当てはまる      C：あまり当てはまらない  
D：全く当てはまらない      A～Dの4項1択で回答ください。

- 1 授業のユニバーサルデザイン化や誰一人取り残さない教育の実践に努めた
- 2 基礎・基本の定着のために計画的な指導と、その工夫ができた
- 3 研究テーマを意識した授業実践や資質向上のための研修に努めた
- 4 互いに考えを伝え合い、自分の考えを深める学習活動の場と方法の工夫ができた
- 5 授業の中でICT機器を積極的に活用できた
- 6 情報収集や活用能力、情報モラルの育成に取り組むことができた
- 7 自他の人権を尊重し、一人一人のよさを認め合う集団づくりに取り組むことができた
- 8 ポジティブ教育に計画的に取り組むことができた
- 9 考え、議論する道徳の授業実践に努めた
- 10 地域の人材を生かした体験学習に取り組むことができた
- 11 教育相談などを通し、児童の悩みや困っていることに適切に対応した
- 12 集団登下校の交通安全指導ができた
- 13 防災・防犯訓練などを通して自ら命を守る力の育成ができた
- 14 縦割り班による体力づくりでは児童の活動を支援できた
- 15 あいさつの指導ができた
- 16 おたよりやホームページなどで情報発信ができた
- 17 スマートルールの取り組みについて定期的に指導できた

<自由記述>

- ① 教育課程について（年間計画、授業数、生活時間表）
- ② 校務分掌について
- ③ 研究について
- ④ 生徒指導について
- ⑤ 保健指導について
- ⑥ 管理・渉外について

A：よく当てはまる	B：だいたい当てはまる
C：あまり当てはまらない	D：全く当てはまらない
E：分からない	

- 1 お子さまは、家庭で宿題や自主学習に取り組んでいる。 [ A B C D E ]
- 2 お子さまは、思いやりの心や善悪の判断、人権尊重など道徳性が身に付いている。 [ A B C D E ]
- 3 お子さまは、スマートルール（各家庭で話し合ったインターネット利用などの約束）を守っている。 [ A B C D E ]
- 4 学校は、漢字・計算など、基礎・基本の定着に取り組んでいる。 [ A B C D E ]
- 5 学校は、子どもの悩みや困っていることに対応している。 [ A B C D E ]
- 6 学校は、登下校の交通安全指導に取り組んでいる。 [ A B C D E ]
- 7 学校は、地震・火災・水難・不審者などの避難訓練に取り組んでいる [ A B C D E ]
- 8 学校は、学校やお子さまの様子が分かるよう、おたよりやホームページなどで情報を発信している [ A B C D E ]
- 9 兵庫小学校の児童は、地域の方へのあいさつができています。 [ A B C D E ]

学校へのご要望・ご意見などがありましたらお書きください。

